



くま ゆりか
楽間 優里香さん(ホンジュラス・サンタルシア在住、川崎市出身)

ホンジュラスの視覚障害者 職業訓練校で活動中!

▲マッサージ科の同僚と(右 本人)



▲出張マッサージの様子 (マラソン大会にて)



▲独立記念日の行進の様子
(マーチングバンドやダンスをしながら街中を歩きます)



▲カリブ海の島

「ホンジュラス」という国をご存知でしょうか。中央アメリカに位置しており、大きさは北海道の約1.3倍で北にカリブ海、南に太平洋がある国です。

首都テグシガルパからバスで約20分のサンタルシアという街で、私は青年海外協力隊の一員として現地の視覚障害者職業訓練校であん摩・指圧の技術を教えています。

「あん摩・指圧」学校の授業と休憩時間

学校には15歳～65歳までの生徒が約40人。敷地内にある寮で寝泊りしながら、マッサージの他に音楽・点字・パソコン・日常生活・陶芸などを学んでいます。



私は元スペイン語を勉強していたわけではないので、着任当初はなかなか言葉が出てこず、しかも生徒は視覚障害者なので「見て真似して!」ができず四苦八苦の日々でした。しかし、今では遅刻してきた生徒に小言を言えるくらいにはスペイン語が上達し、コミュニケーションを取れるようになったと思います。

そんな生徒たちとの楽しみは、授業と授業の間のコーヒータイムです。コーヒーは食堂のおばさんが用意してくれるのですが、これがすごく甘い!そしてそのコーヒーにクッキーや、「セミータ」と呼ばれるメロンパンを小さくしたようなものを浸しながら食べるのがホンジュラス流です。日本でブラックコーヒーを好んでいた私にとっては衝撃的な甘さでした。ちなみに、コーヒーフィルターに粉と砂糖を一緒に入れるので砂糖抜きはできません。

「ラテンの国」ホンジュラス

ホンジュラスの人々はとても親切で大らかで陽気です。用事がないときはリビングに集まりコーヒーを飲みながらお喋りする、という時間をとても大切にしています。その一方、だれかの誕生日や祝いごとのある日

は大音量で音楽を流し、コーラと大きなケーキで盛大にお祝いします。音楽が流れ始めると誰からともなく踊りだし、小さな子どもでも踊りが上手なのはさすがラテンの国だなと思います。

お世辞にも治安がいいとは言えない国ですが、私たちのようなボランティアがいる地域は自己注意を怠らなければ比較的安全です。カリブ海やマヤ文明、民芸品やお洒落なカフェと可愛い街・・・素敵な場所がたくさんあります。一日も早く治安が回復し、日本からの観光客が増えて欲しいと思います。

(文・写真：楽間 優里香さん)

【お知らせ】



ボランティア 秋募集の説明会

川崎で青年海外協力隊、シニア海外ボランティア合同で、説明会を予定しております。
日時 9月28日(水) 19:00～21:00
場所 ミューザ川崎シンフォニーホール
詳しくはjicaのホームページをご覧ください
<http://www.jica.go.jp/yokohama/index.html>